

ETC休日割引 7月以降の割引率変更について (休日限定/軽・普通車限定/地方部限定)

4月からETC割引制度が新しくなり、従来の深夜割引や休日割引などの適用区間、割引条件、割引率が変更になりました。

そのうち、休日割引については、4月から割引率が3割引となる予定でしたが、国の基本方針に基づく激変緩和措置により、6月末まで5割引を継続しています。

7月以降は、当初予定どおり3割引となります。

【例①】名古屋西 IC—伊勢 IC 間

普通車	通常料金	6月までのETC 休日割引適用後料金 (5割引)	7月以降のETC 休日割引適用後料金 (3割引)
通行料金	3,250円	1,630円 (▲1,620円)	2,280円 (▲970円)

【例②】名古屋 IC—東京 IC 間

普通車	通常料金	6月までのETC 休日割引適用後料金 (5割引)	7月以降のETC 休日割引適用後料金 (3割引)
通行料金	7,110円	4,010円 (▲3,100円)	5,250円 (▲1,860円)

② 休日割引(土日祝日/軽自動車等または普通車限定/地方部限定) ETC 限定

■割引適用区間 NEXCO3社が管理する全国的高速自動車国道と一部の一般有料道路(伊勢湾岸道路、東海環状自動車道、小田原厚木道路、西湘バイパス、新湘南バイパス、八王子バイパス、東富士五湖道路、安房峠道路など)。
 ただし、東京・大阪の大都市近郊区間は割引の対象外です。
 ※3ページの地方部区間が対象となります。
 ※新湘南バイパス及び横浜横須賀道路は大都市近郊区間に含まれますが、休日割引が適用されます。

■割引条件

- ETCが整備されている入口インターチェンジをETC無線通信により走行
- 土日祝日の0時~24時の間に対象道路を走行
 ※土日祝日とは土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律第3条に定める休日をいいます。
 ※平成26年4月28日は平日ですが休日割引が適用されます。
- 軽自動車等または普通車
 ※中型車・大型車・特大型車は対象外です。
 ※1ナンバーの車両は中型車以上となりますので対象外です。
 ※4ナンバーの車両は普通車以下となりますので対象です。
 ※普通車でけん引をされる場合は中型車以上となりますので対象外です。



※深夜割引と休日割引の両方の適用条件を満たす走行の場合、割引額の大きいものが適用されます(重複して適用されません)。
 ※休日割引と平日朝夕割引の両方の適用条件を満たす走行の場合、深夜割引が適用されます(重複して適用されません)。

■割引率 地方部区間 **最大30%割引**
 ※平成26年6月末までは最大50%割引となります。(経済対策による激変緩和措置)